

まちのうごき

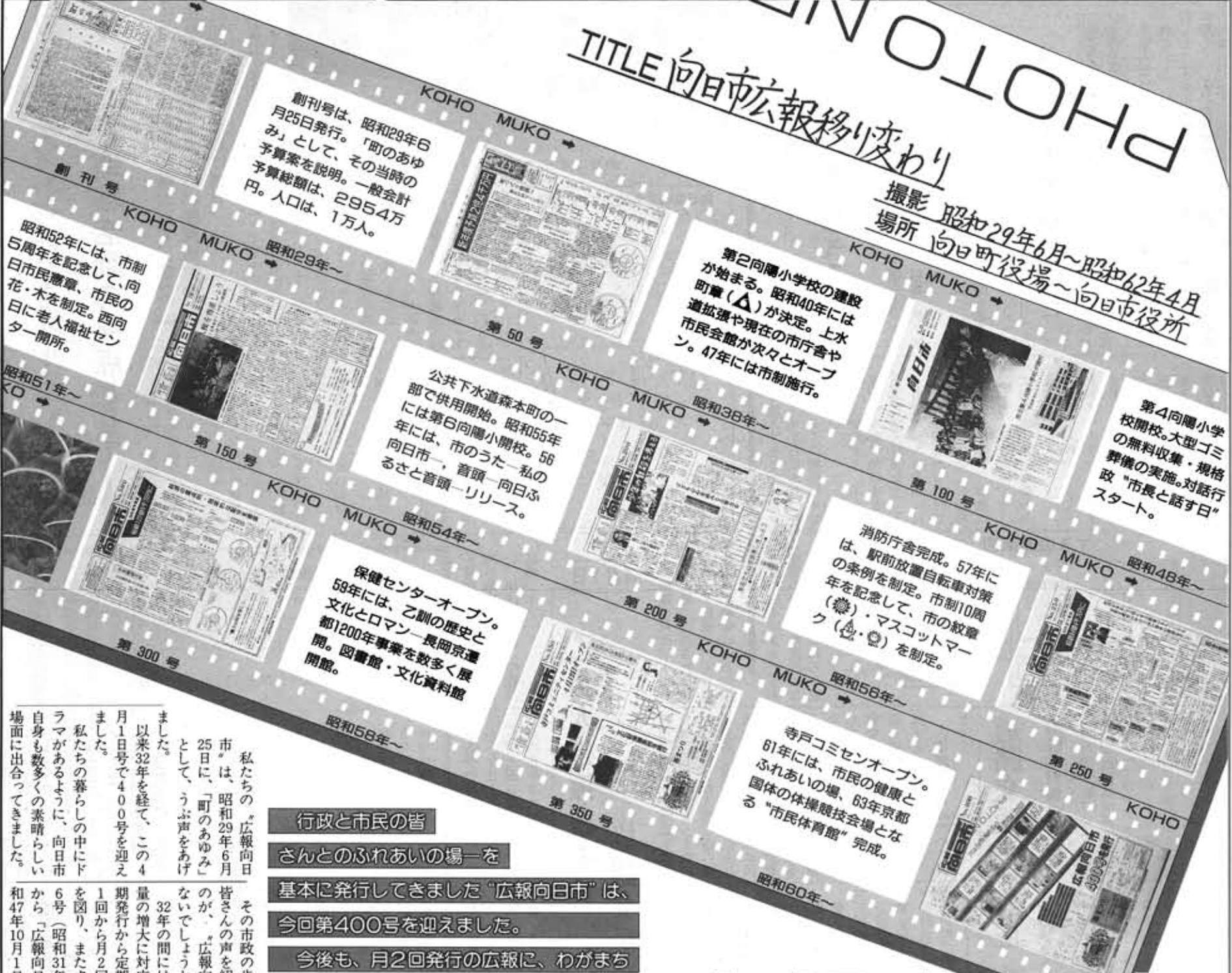
(3月1日現在)	(2月中)	
世帯数 16,929世帯	生まれた人 57人	
人口 53,184人	亡くなった人 18人	
男 26,170人	転入した人 192人	
女 27,014人	転出した人 215人	

広報向日市

No.400

昭和62年4月1日

◎発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20)
◎編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111



TITLE 向日市広報移り変わり
撮影 昭和29年6月~昭和62年4月
場所 向日町役場~向日市役所

私たちの、広報向日市は、昭和29年6月25日に、「町のあゆみ」として、うぶ声をあげました。
以来32年を経て、この4月1日号で400号を迎えました。
私たちの暮らしの中にドラマがあるように、向日市自身も数多くの素晴らしい場面に出合ってきました。

行政と市民の皆さんとのふれあいの場を
基本に発行してきました「広報向日市」は、
今回第400号を迎えました。
今後も、月2回発行の広報に、わがまち向日市の情報と話題を各家庭にお届けします。

その市政の歩みや市民の皆さんの声を紹介してきたのが、「広報向日市」ではないでしょうか。
32年の間には、ニュース量の増大に対応して、不定期発行から定期発行へ、月1回から月2回発行へ充実を図り、またタイトルは、6号(昭和31年4月25日)から「広報向日市」に、昭和47年10月1日市制施行日

に発行の第96号から現在の「広報向日市」になっています。
今回は、第400号を記念して、各節目にあたる広報の1面とその間の主だった出来事をピックアップしてみました。

「声の広報」も

広報は、市内在住の視覚障害者の方に、カセットテープに収録した「声の広報」をお届けしていますが、広報第200号(昭和54年4月1日)から始め、今回で200回目にあたります。
なお、秘書広報課では、これまでに発行した広報を保管していますので、ご自由にご覧ください。また、視覚障害者(身障手帳1・2級所持者)の方で、「声の広報」をお聞きになりたい方は秘書広報課まで、ご連絡ください。



桜まつり

4月4日(土)・5日(日)
向日神社境内一円
〈雨天決行〉
主催 向日市商工連合会
後援 向日市他

プログラム

4日(土)	5日(日)
10:45 祈願祭・植樹祭	10:30 テクニトーン演奏 (一木楽器)
12:00 テクニトーン演奏 (一木楽器)	12:00 舞踊(若柳吉弥永子社中)
1:00 バトンフラワー(西山高校)	1:00 向日ふるさと音頭(呉竹会)
2:00 詩吟(国静流吟詠会)	2:30 吹奏楽(乙訓プラスオーケストラと西山高校吹奏楽部)
3:00 民謡(ふるさと民謡会)	3:00 各サークル (老人福祉センター)
4:00 琴演奏 (宮城会矢野サチ子社中)	4:30 カラオケのご自慢 (一般参加)
4:30 ビール早飲み(大人) ジュース早飲み(小人) (一般参加)	※その他 野点(裏千家阪本宗節社中)・生花展(嵯峨御流安藤真由社中)・琴演奏(宮城会矢野サチ子社中)・司会(上田ゆき子)
6:00 演歌(山口昌子)とバンド演奏(藤原弘光カルテット) 生オケのご自慢(一般参加)	